

令和 2 年度シラバス

教科名	外国語	科目名	コミュニケーション 英語 I	履修学年	1 年生	履修形態	必修 (習熟度別)
単位数	4 単位	時 数	140時間 (50分授業)	担当者名	古川利彦・加藤直美		

教科書	東京書籍『All Aboard! English Communication I』	副教材	東京書籍『All Aboard! English Communication I WORKBOOK 標準編』 増進堂『英語マスターノート』 東京書籍『フェイバリット英単語・熟語コーパス 1800 3rd Edition』 東京書籍『アルファフェイバリット英和辞典第 2 版』
-----	---	-----	--

学習目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。
指導の重点	文字と発音が一致するよう、音読指導に重点を置く。また、英文を理解する上で基礎となる、基本的な英単語定着を図る。

学期	考 査	単 元	時 数	学 習 内 容	評価の観点			
					関	表	理	言
第 1 学 期	中 間	Warm-Up 1~3	4	アルファベット・表現・辞書の使い方	○	○	○	○
		Pre-Lesson 1~2	4	be 動詞・一般動詞	○	○	○	○
		Communication ①	2	自己紹介	○	○	○	○
		L.1 My name is Kimura Yui.	7	過去形 (be 動詞・一般動詞)	○	○	○	○
		L.2 I like Japanese Comic Books.	7	現在進行形・過去進行形	○	○	○	○
	期 末	文法のまとめ 1	5	文法の復習 (文法のまとめ 1)			○	○
	L.3 Cool Culture from Japan	8	助動詞 (can, will)	○	○	○	○	
第 2 学 期	中 間	Communication ②	2	道案内	○	○	○	○
		Let's Listen ①	2	聞き取り (オリンピックでデート)	○		○	○
		L.4 A Miracle Mirror	8	to 不定詞	○	○	○	○
	期 末	L.5 Finding My Future	9	動名詞	○	○	○	○
		Reading ①	3	笑い話・小話	○	○	○	○
		文法のまとめ 2	5	文法の復習 (文法のまとめ 2)			○	○
L.6 A Funny Pictures from the Edo Period	9	受け身	○	○	○	○		
期 末	L.7 Living on Ice	11	現在完了形	○	○	○	○	
	L.8 Building Trust in Space	11	it の用法	○	○	○	○	
	文法のまとめ 3	6	文法の復習 (文法のまとめ 3)			○	○	

		Let's Listen ②	2	聞き取り (フリーマーケットで買い物)	○		○	○
		Extra Target ①	1	人物当てクイズ	○	○	○	○
		英文Eメールの書き方	2	Eメールについて (演習)	○	○	○	○
第 3 学 期	学 年 末	L.9 Pigs from across the Sea	11	関係代名詞	○	○	○	○
		Communication ③	2	乗換案内	○	○	○	○
		L.10 I Am Malala	11	比較表現	○	○	○	○
		Reading ②	3	物語	○	○	○	○
		文法のまとめ4	5	関係詞・分詞構文・仮定法～ (文法のまとめ4)			○	○

計140時間 (50分授業)

※ 評価の観点 関：コミュニケーションへの関心・意欲・態度

表：外国語表現の能力 理：外国語理解の能力

言：言語や文化についての知識・理解

(評価の観点)

	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
評 価 の 観 点	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えようとしている。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しようとしている。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解しようとしている。
評 価 方 法	・授業態度 ・課題などの提出物 ・実技テスト	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・小テスト ・実技テスト	・定期考査 ・小テスト ・パフォーマンステスト	・定期考査 ・小テスト ・課題テスト

担当者から一言	毎時間の授業を集中して受けましょう。授業にしっかりと取り組めば必ず成果がでます。教科書の内容を中心に、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の4技能を向上させましょう。また、年3回ある実用英語検定試験に挑戦して、資格取得を目指して努力しましょう。(授業の進度は目安です。)
---------	---